TAO ZHANG

- **Founding Managing Director of Dao Ventures**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Asia
- China
- Entrepreneurship
- Environment
- Finance

Tao Zhangは、中国と米国の両方に本社を置き、主にACBridge Global Advisors、China Impact FundおよびNew Ventures Globalからなる、中国を中心としたインパクト投資グループ、Dao Venturesのマネージングディレクターです。Dao Venturesの様々な事業体は、これまで、中国の環境中小企業（SME）に対して2億ドル以上の投資を行ってきた、および/または促進してきた。 Taoは、Dao Venturesの主力事業体であるChina Impact Fundの共同創設者であり、マネージングディレクターであり、環境に優しい製品やサービスを提供する中小企業の資金調達と促進を専門とする中国初のインパクトファンドです。国のピラミッドの基盤（BoP）人口、主に持続可能な土地利用、クリーンエネルギーと水アクセスのそれら。

これに先立ち、Taoは、世界資源研究所（WRI）に収容された環境起業家精神の中心であるNew Venturesのグローバル最高執行責任者を務め、6つの主要新興市場で環境重視の中小企業が世界経済で競争するのを助けました。この職務において、TaoはワシントンDCにあるNew Venturesのグローバルハブ、およびブラジル、中国、コロンビア、インド、インドネシア、メキシコにある6つのローカルセンターのグローバルネットワークを管理していました。この間、彼は6つのLocal CentersにNew Ventures企業への2倍近くの投資を3億7,700万ドルに導いた。 New Venturesは後になってWRIからの移行に成功し、すべての地域および地域のセンターが自立して次の開発段階に進むことを目指しました。

Taoはまた、もう1つのDao VenturesのACBridge Global Advisors（旧ACBridge Capital Advisors）の共同創設者でもあります。テクノロジー部門それ以前は、中国と米国の両方で上級管理職を歴任し、多数のテクノロジー新興企業と多国籍企業が相次いでいました。タオは、彼が欧州連合（EU）をカバーし、EU関連の商業および経済政策について中国の中央政府に助言したブリュッセルでのスティントを含めて、新華社通信でジャーナリストおよび政策アナリストとして働き始めた。

Taoは北京外国語大学から文学士号、ウェイクフォレスト大学から文学修士号、ハーバード大学からメイソンフェローとしてMPAを受けました。ハーバードビジネススクールで、エクイティおよびベンチャーキャピタルのエグゼクティブ教育プログラムも修了しました。Taoは熱心な読者であり、頻繁に講演をしており、時間があれば多作な作家でもあります。彼の記事は、Wall Street Journal（Chinese）、Xinhua News Agencyなど、中国および世界の主要メディアで幅広く出版および再出版されています。 Sina.comなどのPeople's Dailyおよびオンラインポータル。 Taoは北京語のネイティブスピーカーで、フランス語で準学士号を取得しています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988